

令和 4（2022）年度

第 2 回 ▶ 栃木県地域公共交通活性化協議会

# 基礎調査の実施内容について

もくじ

<b>1. 地域公共交通計画の概要</b>	・ ・ ・ ・ ・	<b>2</b>
1-1 計画策定の背景	・ ・ ・ ・ ・	2
1-2 令和4年度の業務内容	・ ・ ・ ・ ・	3
1-3 基礎調査の詳細	・ ・ ・ ・ ・	5
<b>※ 参考資料 ～アンケート調査等～</b>	・ ・ ・ ・ ・	<b>11</b>
(1) 高校生アンケート	・ ・ ・ ・ ・	12
(2) 市町アンケート	・ ・ ・ ・ ・	14
(3) 交通事業者アンケート・ヒアリングの実施 調査概要	・ ・ ・ ・ ・	16
(4) 乗込みによるOD調査	・ ・ ・ ・ ・	18

## 地域公共交通計画の概要

### 【背景】

- ◆ 近年の人口減少の本格化、高齢者の運転免許返納の増加、運転手不足の深刻化、公費負担の増加等により、公共交通サービスの維持確保は容易なことではなくなっている。
- ◆ 令和2年11月には、地域公共交通活性化再生法の改正により、地方公共団体には、地域の実情に応じて、福祉輸送、スクールバス等の多様な輸送資源を総動員する取組等を推進し、持続可能な地域旅客運送サービスを提供する体制の構築が求められている。



公共交通政策のマスタープランである  
「**栃木県地域公共交通計画（仮称）**」の策定

### 【計画策定の全体スケジュール】

令和4年度 (1年目)	→	令和5年度 (2年目)	→	令和6年度～
基礎調査 計画策定に向けた検討・整理		計画（案）とりまとめ 計画策定		計画開始

## 1 地域の現状分析

- ①人口動向等
- ②大規模施設等

## 2 データ等による検証分析

- ①公共交通の運行およびネットワークの形成状況
- ②移動実態
- ③移動手段を確保する上での課題整理等

## 3 上位計画・関連計画との連携整理

## 4 基本方針の検討

## 5 計画策定に向けての整理

### 【基礎調査】

- ・ 既存データの活用
- ・ アンケート調査
- ・ 関係者ヒアリング



R 5 計画策定のための  
検討・整理

## 【令和4年度の作業スケジュール】

業務項目	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
<b>1. 地域の現状分析</b>									
(1)人口動向の把握									
(2)大規模施設等の整理									
<b>2. データ等による検証分析</b>									
(1)公共交通の運行およびネットワークの形成状況									
(2)移動実態の把握									
1)既存データに基づく実態把握									
2)高校生アンケートの実施									
3)バス乗込み調査(※必要に応じて実施)									
(3)移動手段を確保する上での課題整理等									
1)市町アンケートの実施									
2)交通事業者へのアンケート・ヒアリングの実施									
<b>3. 上位計画・関連計画との連携整理</b>									
<b>4. 基本方針の検討</b>									
<b>5. 計画策定に向けての整理</b>									
(1)主要拠点の抽出									
(2)交通軸の抽出									
(3)公共交通によるサービス水準を手厚くすべきエリアの抽出と必要性の整理									
<b>6. 各種会議の開催(協議会: ●、地域部会: ●)</b>									

8～10月 基礎調査

10～2月  
計画策定に向けての検討・整理

## 第2回協議会

- ・ 令和4年度の進め方
- ・ 栃木県の公共交通の現状
- ・ 地域部会の設置 等

## 第1回地域部会

## 第3回協議会

- ※10月頃
- ・ 基礎調査の中間報告

## 第2回地域部会

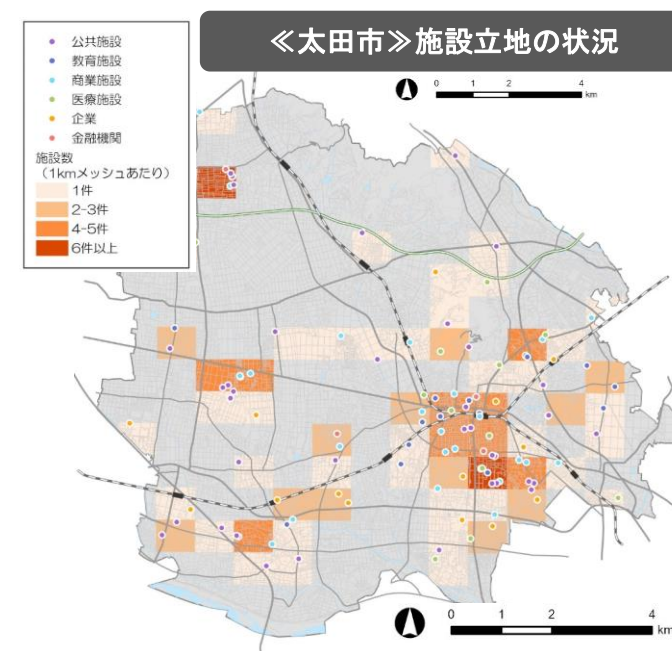
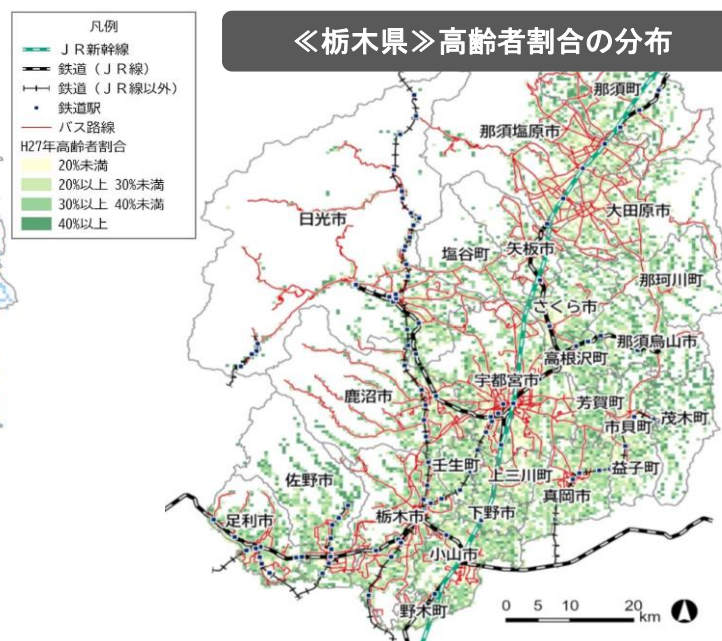
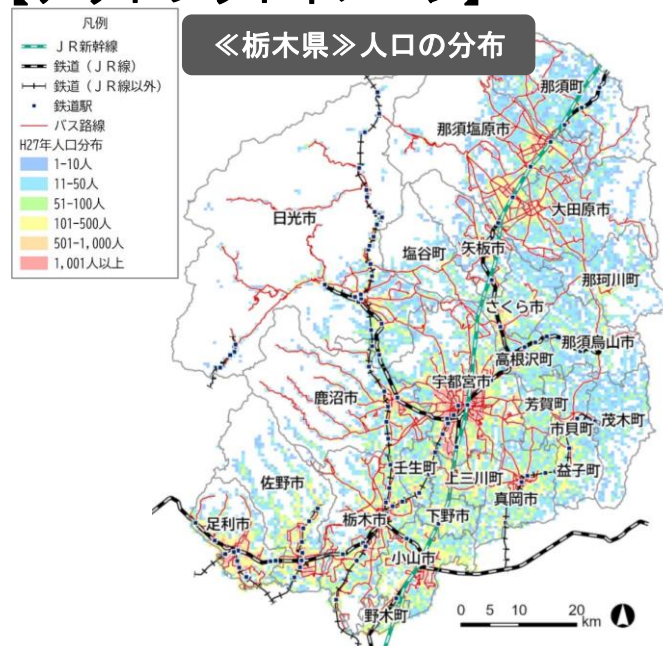
## 第4回協議会

- ※3月頃
- ・ 結果報告

## 1 地域の現状分析 → 栃木県の人口動向や大規模施設等の状況の把握

業務内容	使用資料	加工・分析方法
1 地域の現状分析		
(1)人口動向等	R2国勢調査 ・メッシュデータ (人口及び世帯に関する編成)	人口の分布状況を表示 (総人口、高齢者人口、高齢化率)を表示
	R2国勢調査 ・従業地・就業地による人口・就業状態等集計(7/22公開予定)	市町間の移動人口を抽出
(2)大規模施設等	国土数値情報GISデータ (公共施設、医療機関など)	国が表示するGISポイントデータを地図上に表示
	商業施設データ	大型商業施設をGIS上でポイントデータ化

## 【アウトプットイメージ】



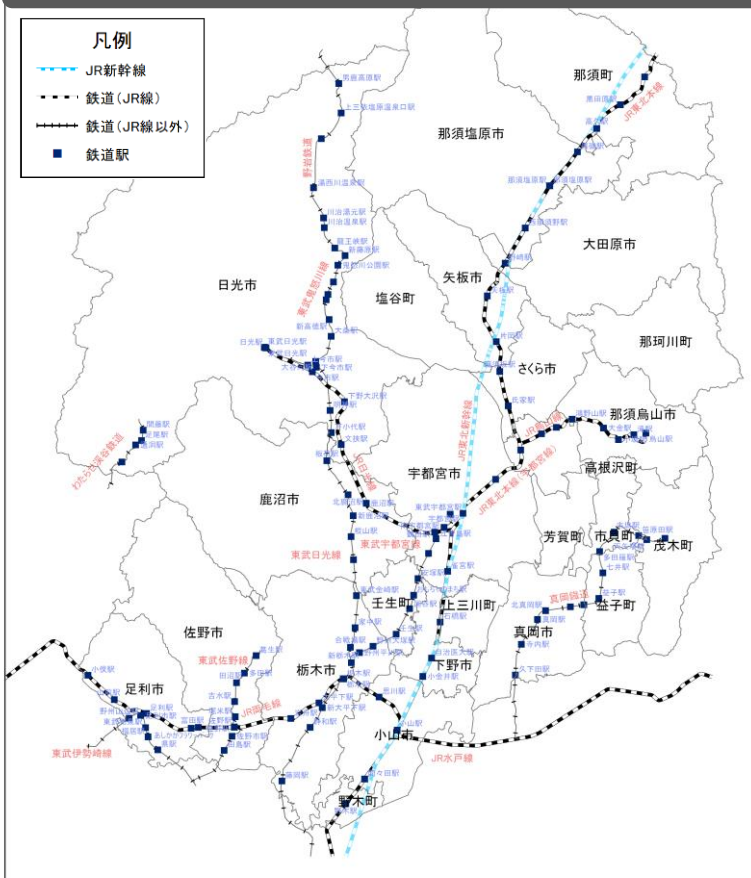


## 2 データ等による検証分析 → 公共交通の供給状況、人の移動実態の把握

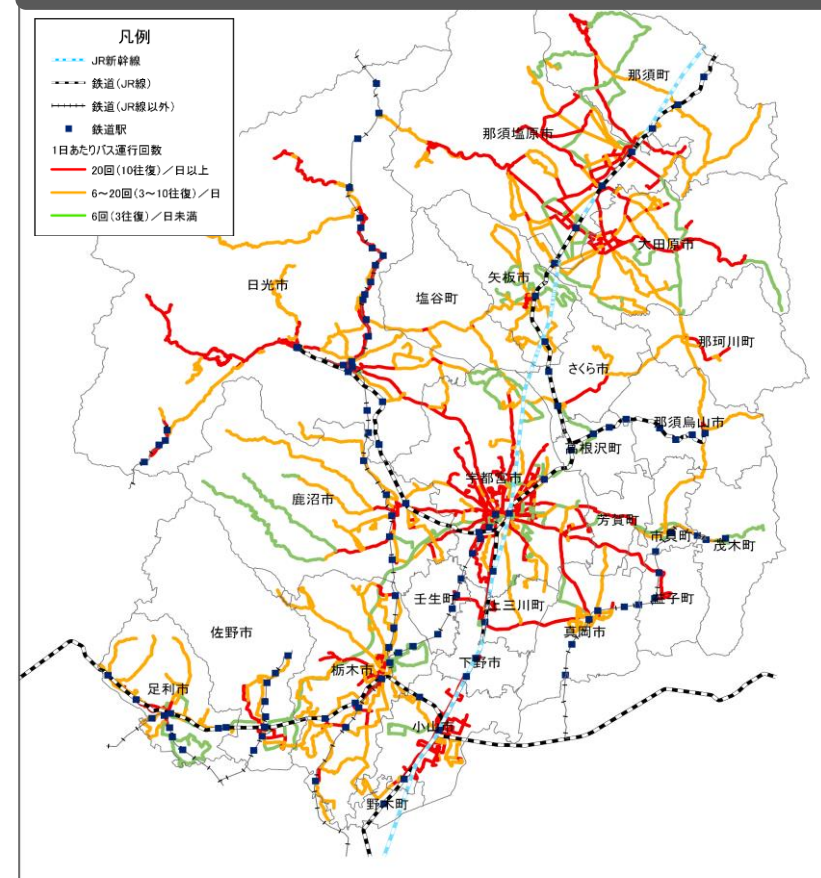
業務内容	使用資料	加工・分析方法
2 データ等による検証分析		
(1) 公共交通の運行とネットワークの形成状況	国土数値情報GISデータ (鉄道路線、駅)	鉄道路線、駅の位置を地図上に表示
	GTFSデータ	GTFSデータを地図上に表示

【アウトプット  
イメージ】

栃木県の鉄道路網



栃木県のバス路線網



## 2 データ等による検証分析 → 公共交通の供給状況、人の移動実態の把握

業務内容	使用資料	加工・分析方法
2 データ等による検証分析		
(2) 移動実態	<p>交通事業者/市町の保有データ、ICカードデータ、ICカード以外の乗降数カウントデータ</p> <p>【アウトプットイメージ】</p> <p>出典：大分県南部圏地域公共交通計画</p>	<p>利用者別（ICカードデータのみ）、路線別の乗降数データを集計</p>
高校生アンケート	高校生アンケート	高校、高校2年生を対象にアンケート集計



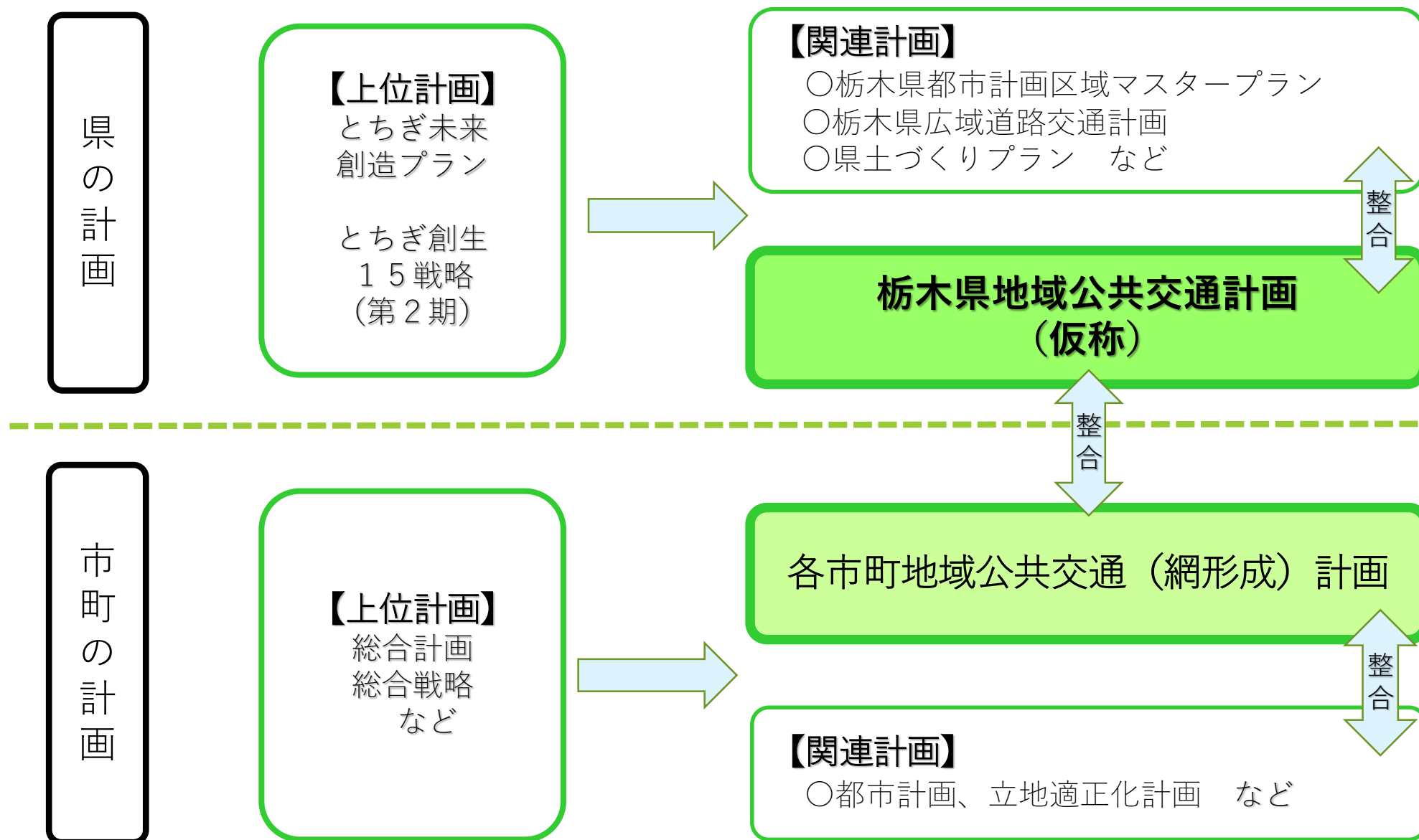
## 2 データ等による検証分析 → 公共交通の供給状況、人の移動実態の把握

業務内容	使用資料	加工・分析方法
2 データ等による検証分析		
(3) 移動手段を確保する上での課題整理等	市町アンケート	県内全市町を対象にアンケート集計、必要に応じてヒアリング実施
	交通事業者アンケート	県内交通事業者を対象にアンケート集計、必要に応じてヒアリング実施

## 【アンケートイメージ】

[illegible][illegible][illegible]

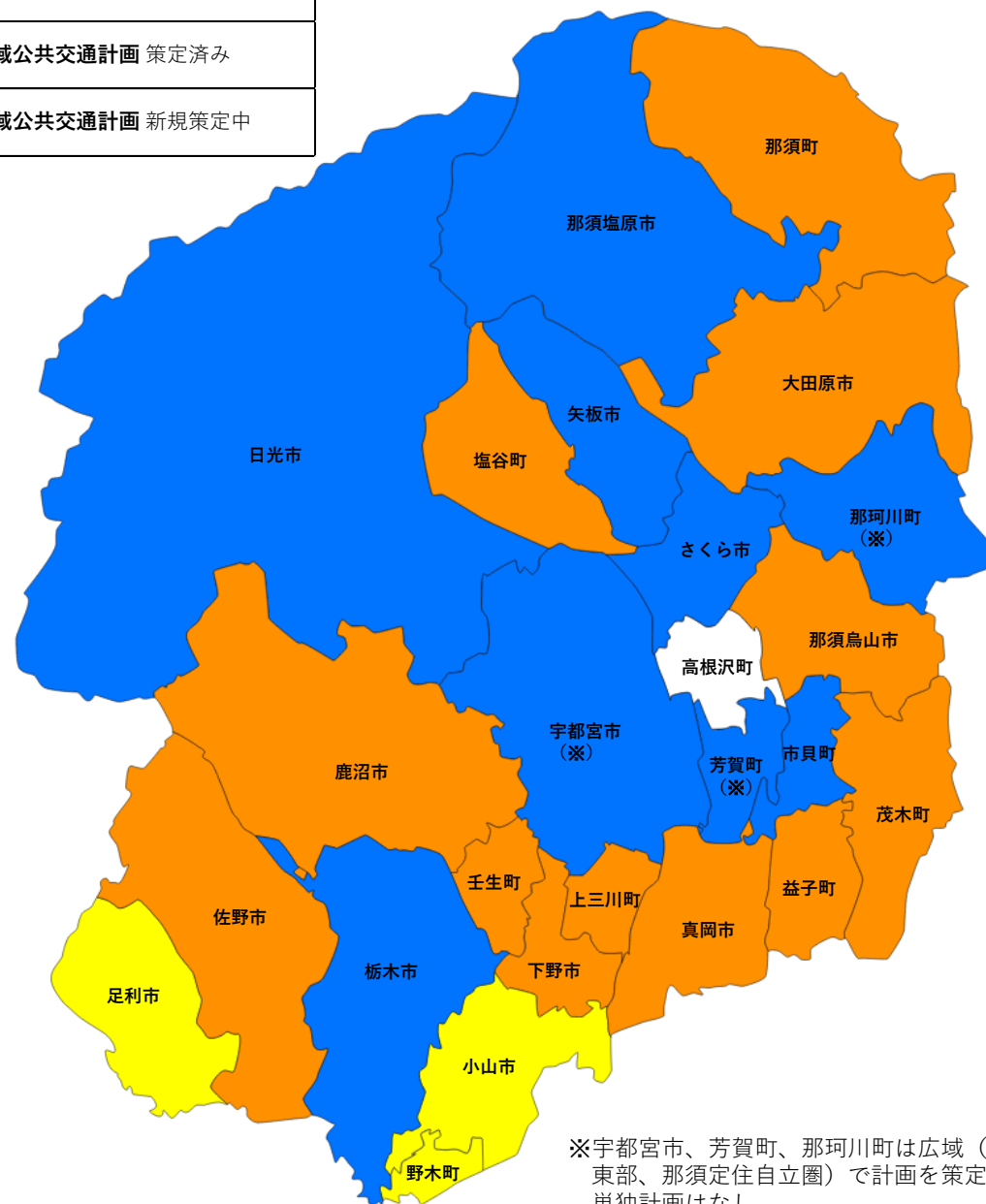
## 3 上位計画・関連計画との連携整理 → 各種計画との整合を図る



# ≪参考≫ 地域公共交通計画（地域公共交通網形成計画）の策定状況

策定時期	計画名称
H 2 7	芳賀・宇都宮東部地域公共交通網形成計画
H 2 9	日光市地域公共交通網形成計画
	那須塩原市地域公共交通網形成計画
	那須定住自立圏地域公共交通網形成計画
H 3 0	栃木市地域公共交通網形成計画
	市貝町地域公共交通網形成計画
R 1	矢板市地域公共交通網形成計画
	さくら市地域公共交通網形成計画
地域公共交通活性化再生法改正（R2.11）	
R 2	真岡市地域公共交通計画
	那須烏山市地域公共交通計画
	下野市地域公共交通計画
R 3	佐野市地域公共交通計画
	鹿沼市地域公共交通計画
	大田原市地域公共交通計画
	益子町地域公共交通計画
	茂木町地域公共交通計画
	壬生町地域公共交通計画
	塩谷町地域公共交通計画
	那須町地域公共交通計画
	上三川町地域公共交通計画
	足利市
R 4	上三川町地域公共交通計画

	地域公共交通網形成計画 策定済み
	地域公共交通計画 策定済み
	地域公共交通計画 新規策定中



※宇都宮市、芳賀町、那珂川町は広域（芳賀・宇都宮東部、那須定住自立圏）で計画を策定しており市町単独計画はなし。

※赤字は複数市町が連携して広域で策定した計画

参考資料～アンケート調査等～

# (1) 高校生アンケート 調査概要

## ■ 調査目的

地域公共交通を日常的に使用する高校生の移動実態やニーズを把握する。

対象	県内の高校に在学している全日制の高校生（２年生） ※通学に公共交通を利用していない生徒も調査の対象
実施	<b>令和４年９月上中旬（想定）</b> ※夏休み明けに実施想定
調査方法 結果分析	[調査方法] ✓対象となる75校へのアンケート票の郵送配布・郵送回収 ✓教職員から生徒に配布回収する [結果分析] ✓調査結果は集計を行い、グラフやGIS等を用いてデータの可視化を行う
調査内容	<b>回答者属性</b> ✓居住地、通学先、学年、部活動の所属有無、定期券の利用有無 <b>通学の移動特性</b> ✓普段の通学手段（雨天時の場合の通学手段も把握）、家族による送迎の有無と頻度 <b>通学時間、帰宅時間</b> ✓通学時の出発・帰宅時刻 <b>改善・要望事項</b> ✓公共交通（路線バス、鉄道等）について不満な点の把握 <b>高校生の公共交通にもつイメージの把握</b> ✓公共交通に対するイメージ（環境にやさしい、健康にいい等）の把握 <b>その他</b> 通学以外での利用頻度 等



# (1) 高校生アンケート 調査票イメージ、集計・分析イメージ

(表紙)

愛媛県の公共交通に関する高校生アンケート調査

この調査は、今後の地域の公共交通のあり方を検討する上で、公共交通の主たる利用者である高校生の公共交通の利用状況等を調査するものです。御協力をお願いいたします。記入されましたら、担当の先生にお渡しください。

問1 あなたの居住地および通学先・学年・部活動の有無を教えてください。

居住地	市町名( ) 町名・地名( )	※町・地名まで記入ください。例: 石浜市が今治市北方100の地点が今治市 北方町まで記入
学校名	( ) 高校・中学校	学年 ( ) 年生
	( ) 分校	部活動への所属 1. している 2. していない

問2 あなたの普段の通学手段についてお答えください ※雨天時、帰宅時などで通学手段が変化する場合、それぞれご回答ください。

利用する交通手段	利用する交通手段<利用するものに✓を記入>	利用する駅・バス停	所要時間
「利用する交通手段」 「利用する駅・バス停」 「所要時間」について、 A) 行き、B) 帰りの普段の通学手段 をお答えください。  また、定期券・回数券の利用有無、自家用 車で送迎される頻度を教えてください。	① 徒歩 ② 自転車 ③ バイク・スクーター ④ 自家用車(家族の送迎) ⑤ スクールバス ⑥ タクシー ⑦ 路線バス等 ⑧ 高速バス ⑨ JR ⑩ フェリー・船 ⑪ その他( )	左の質問で、 ⑦路線バスなど ⑧高速バス ⑨JR ⑩フェリー・船 に✓を記入した方に質問です。 利用する駅名、バス停名をすべて 記入してください。	家を出てから、学校に 着くまでの時間を記入 してください。
記入例: 家から徒歩→バス→JR→自家用車を使い通学	✓ ✓	〇〇駅、△△駅、△△駅前、□□駅前	約( 1 )時間( 30 )分
A) 行き			約( )時間( )分
A) 雨の日に移動手段が変わる場合 ※A) 行きと一緒の場合は記入不要			約( )時間( )分
B) 帰り			約( )時間( )分
B) 雨の日に移動手段が変わる場合 ※B) 帰りと一緒にの場合は記入不要			約( )時間( )分
定期券・回数券の利用有無	① 定期券を利用(往復) ② 片道定期券を利用 ③ 回数券を利用 ④ 定期券・回数券は利用しない		
自家用車で送迎される頻度	① 通学時は毎日 ② 週に3~4日 ③ 週に1~2日 ④ 月に1~2日 ⑤ 送迎してもらっていない		

(裏面)

問3 普段、家を出発する時刻、学校を出発する時刻を教えてください。

家を出発する時刻(通学時)	( ) 時 ( ) 分ごろ	学校を出発する時刻(帰宅時)	( ) 時 ( ) 分ごろ
---------------	---------------	----------------	---------------

問4 公共交通(路線バス・JR・フェリー等)について不満な点があれば教えてください。【該当するものを最大3つに○】

① 路線(行き先)表示がわからない ② 発着時刻がわからない ③ バスの乗り方(降り方)がわからない ④ 行きたい方向にバス路線がない ⑤ バス停(乗り場)が遠い ⑥ 移動に時間がかかる ⑦ 毎日運行されていない ⑧ 運行本数が少ない ⑨ 最終便が早い	⑩ JR 等との接続が悪い ⑪ 乗りたい時間に運行されていない ⑫ 乗り降りしにくい ⑬ 運賃が高い ⑭ 時間通りにこない ⑮ 現金での支払いが不便 ⑯ 乗り場に屋根やベンチがない ⑰ その他( )
--	--

問5 公共交通(路線バス・JR・フェリー等)に対するイメージを教えてください。【該当するものに○】

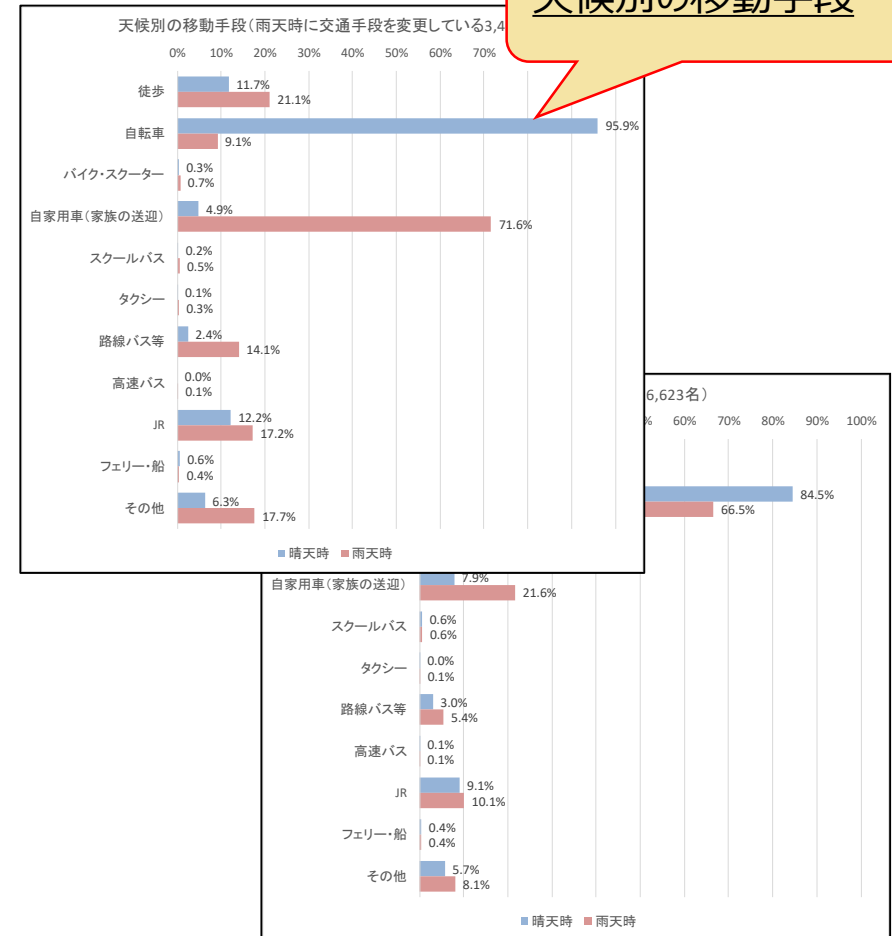
公共交通は、環境にやさしい乗り物である。	① とても思う ② 思う ③ どちらでもない ④ 思わない ⑤ まったく思わない
公共交通は、クルマに乗りたくない人の移動を支えている乗り物である。	① とても思う ② 思う ③ どちらでもない ④ 思わない ⑤ まったく思わない
公共交通は、クルマに比べ、健康にいい乗り物である。	① とても思う ② 思う ③ どちらでもない ④ 思わない ⑤ まったく思わない
公共交通は、人をきづかう心を受容することができる乗り物である。	① とても思う ② 思う ③ どちらでもない ④ 思わない ⑤ まったく思わない

問6 公共交通の利用について教えてください。

通学以外に公共交通を使う頻度	① 月に( ) 回程度 ② 年に( ) 回程度 ③ ほとんど使わない ④ 使わない
公共交通の移動中に家族・友達以外の人と会話をした経験	① よくある ② ある ③ たまにある ④ ほとんどない ⑤ ない

ご協力ありがとうございました。  
なお、本アンケートにてご提供いただいた個人情報は、個人情報保護法に基づき、厳正かつ適正に保存・管理し、目的以外に使用することはありません。

分析



集計・分析イメージ

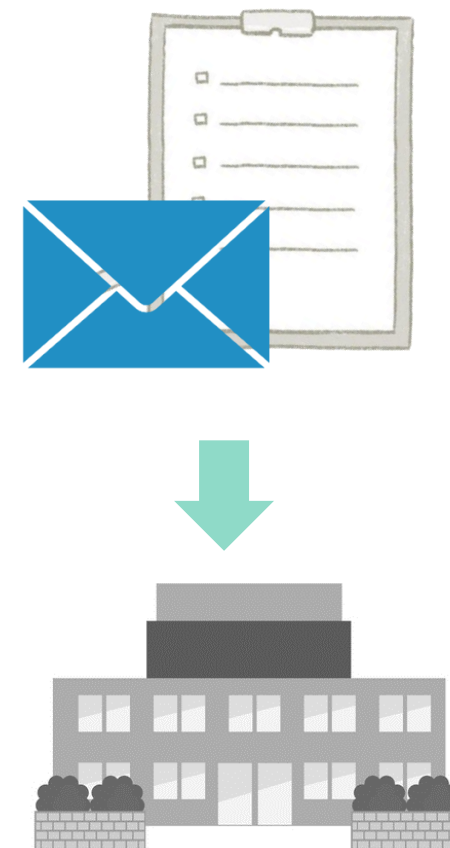
## (2) 市町へのアンケート調査 調査概要

### ■ 調査目的

県内市町にアンケート調査を依頼し、地域公共交通、スクールバス、福祉輸送に対する補助金や運転免許自主返納に対する支援策等の取り組み状況を把握する。

県として各市町の財政負担状況を網羅的に把握する。

対象	県内自治体：25市町
実施	<b>令和4年8月下旬～9月上旬（想定）</b>
調査方法 結果分析	<p>[調査方法]</p> <ul style="list-style-type: none"><li>✓各市町にアンケート調査票をメールにて添付</li><li>✓市町の実務担当者に記入を頂き、メールで返送</li></ul> <p>[結果分析]</p> <ul style="list-style-type: none"><li>✓以下の調査項目の内容に従い、自治体別、圏域別に整理。 財政負担等の数値データや保有交通資源の路線データ等については、グラフやGISを用いて可視化</li></ul>
調査内容	<p><b>公共交通運行上の具体的な課題</b></p> <ul style="list-style-type: none"><li>✓国や県からの補助事業・補助額</li><li>✓独自の公共交通利用促進策</li><li>✓公共交通担当職員数</li><li>✓協議会の設置・活動状況</li><li>✓地域公共交通計画（網形成計画）の策定状況</li><li>✓保有している交通資源 等</li></ul>



# (2) 市町へのアンケート 調査票イメージ、集計・分析イメージ

## ■ 調査票イメージ

**自治体アンケート調査票(愛媛県地域公共交通網形成計画策定関係)**

問1: 回答者についてご記入ください

(1) 市町名 \_\_\_\_\_

(2) 担当部署 \_\_\_\_\_

問3: 貴自治体の地域公共交通に対する施策の取り組み状況についてお尋ねします。

3-1 貴自治体の公共交通の専任担当有数・兼任担当有数をお答えください。

専任担当有数 \_\_\_\_\_人  
兼任担当有数 \_\_\_\_\_人

兼任している場合、公共交通以外に兼任する業務を教えてください。

兼任する業務 \_\_\_\_\_

3-2 貴自治体における協議会等の設置の有無についてお答えください。

【当てはまる選択肢に○/複数回答可】

道路運送法に基づく「地域公共交通会議」や「運営協議会」 ☐

地域公共交通の活性化及び再生に関する法律(以下「活性化再生法」という。)に基づく「運営協議会」 ☐

その他の任意の会議(分科会、庁内連絡会議、補助金交付要綱等に基づく協議会など) ☐

協議会等を設置していない ☐

3-3 貴自治体では、「地域公共交通網形成計画」等を策定していますか。

【当てはまる選択肢に○/複数回答可】

地域公共交通総合連携計画を策定した ☐

地域公共交通網形成計画を策定した(または策定中である) ☐

地域公共交通再編実施計画を策定した(または策定中である) ☐

活性化再生法の特報以外で自治体独自の交通計画を策定した ☐

今後、地域公共交通網形成計画もしくは地域公共交通再編実施計画の策定意向がある(策定意向のある場合は策定年度も記入してください) ☐

生活交通確保維持改善計画(旧称:生活交通ネットワーク計画)を策定した ☐

いずれも策定しておらず、策定予定もない ☐

貴自治体が策定した生活交通確保維持改善計画のうち最新のもののについて、名称、策定年度等を教えてください。

選択した項目のうち最新の計画について、名称、策定年度等を教えてください。  
※策定中のものは予定年度等を教えてください。

◆生活交通確保維持改善計画関係

計画の名称	策定年度(予定含む)	対象期間(予定含む)	計画の策定主体	主な対象分野(複数選択可)
貴自治体単独			<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
複数自治体			<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
貴自治体の参加する協議会			<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
その他			<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
路線バス関連			<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
コミュニティバス・乗合タクシー関連			<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
都府県道関連			<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
鉄軌道関連			<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
バリアフリー関連			<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
その他			<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

◆活性化再生法関係又は独自計画関係

計画の名称	策定年度(予定含む)	対象期間(予定含む)	計画の策定主体	主な対象分野(複数選択可)
貴自治体単独			<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
複数自治体			<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
貴自治体の参加する協議会			<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
その他			<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
路線バス関連			<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
コミュニティバス・乗合タクシー関連			<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
都府県道関連			<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
鉄軌道関連			<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
バリアフリー関連			<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
その他			<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

3-4 地域公共交通の計画・運行に関し、貴自治体内の他部署との連携を行っていますか。

【当てはまる選択肢に○/複数回答可】

定期的に外部組織を含めた協議会・会議等を開催し、情報共有を図っている ☐

庁内の会議・プロジェクトチームにより共有している ☐

担当部署間の意見交換を行っている ☐

情報共有の機会が無い ☐

その他(自由記述) \_\_\_\_\_

## ■ 集計・分析イメージ

問4-1 貴自治体内で運行されている交通資源(路線バス、コミュニティバス、乗合タクシー等)にはどのような課題あると思いますか。

	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪
	利用者の減少もしくは伸び悩んでいる	乗り継ぎ時の利便性(ダイヤ・待合設備)が良くない	複数の公共交通が重複して運行している	病院送迎等、多様な交通サービスが提供されていない	運行が長時間に及ぶルートが存在している	運行ダイヤ・便数が利用ニーズに合っていない	大型商業施設等の新設・移動等に対応した柔軟な路線の変更ができていない	車両がバリアフリー対応でない(老幼化している)	事業者の人員が不足している(運転手等)	利用者への情報提供が不十分である	その他(自由記述)
今治市	○						○	○	○	○	
新居浜市	○							○	○	○	
西条市	○							○	○	○	
西国中央市	○	○				○		○	○	○	
上島町	○	○						○	○	○	財源の確保
松山市	○								○	○	
伊予市	○									○	
東温市	○									○	
久万高原町	○	○		○	○	○		○	○	○	
松前町	○					○		○	○	○	
砥部町	○	○				○					
宇和島市	○	○			○	○		○	○	○	
八幡浜市	○								○	○	公共交通空白地の交通資源が十分に確保されていない
大洲市	○							○	○	○	
西予市	○	○								○	
内子町	○					○		○	○	○	
伊方町	○	○				○			○	○	
松野町	○										
鬼北町	○	○			○	○		○	○	○	
愛南町	○	○						○	○	○	
該当市町数	19	9	0	1	3	8	1	8	13	8	

問4-2 貴自治体において公共交通事業を進める上での課題を教えてください。

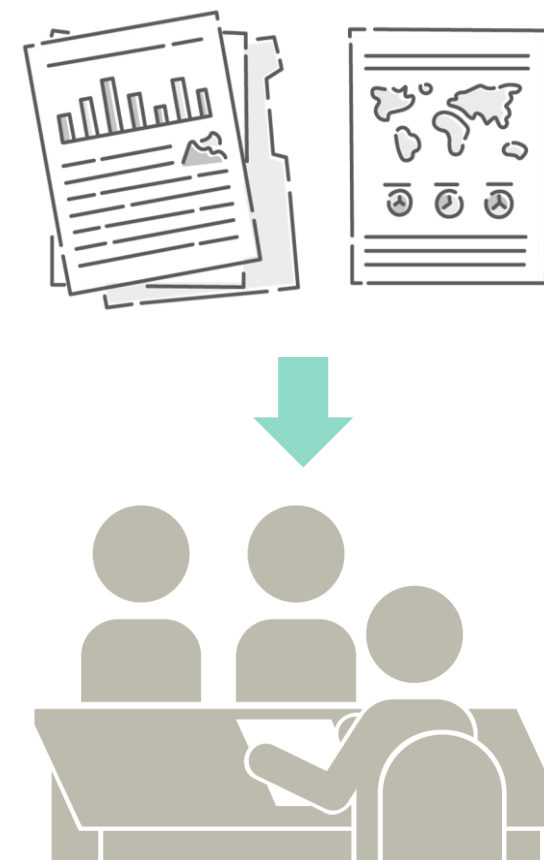
	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬
	交通事業者の理解・協力が得られない	貴自治体が計画した交通事業を担う事業者がない	住民、利用者の理解・協力が得られない	住民の要望でコミュニティバス等導入したのに、車からの利用転換が進まない	「地域公共交通会議」が円滑に運営できない	専門部署がない、人材が不足している	地域公共交通の確保・維持に向けた情報収集が不足している、相談相手がない	市町の役所・内部での連携・調整が不足している	隣接する自治体間での連携が不足している	国の財政支援(補助金、交付金)が十分ではない	県の財政支援(補助金)が十分ではない	どのように取り組んでもよいからない	その他(自由記述)
今治市								○					自治体間の連携が不足している
新居浜市									○				自治体間の連携が不足している
西条市				○		○			○	○			自治体間の連携が不足している
西国中央市						○		○	○	○			自治体間の連携が不足している
上島町	○			○			○	○	○	○			自治体間の連携が不足している
松山市						○						○	自治体間の連携が不足している
伊予市						○	○						自治体間の連携が不足している
東温市							○			○	○		自治体間の連携が不足している
久万高原町				○			○	○	○	○			自治体間の連携が不足している
松前町						○	○	○	○	○			自治体間の連携が不足している
砥部町				○			○	○	○	○			自治体間の連携が不足している
宇和島市						○	○	○	○	○			自治体間の連携が不足している
八幡浜市						○	○	○	○	○			自治体間の連携が不足している
大洲市						○				○	○		自治体間の連携が不足している
西予市								○					自治体間の連携が不足している
内子町						○	○	○	○	○			自治体間の連携が不足している
伊方町						○	○	○	○	○			自治体間の連携が不足している
松野町				○		○	○	○	○	○			自治体間の連携が不足している
鬼北町						○	○	○	○	○			自治体間の連携が不足している
愛南町		○		○									自治体間の連携が不足している
該当市町数	1	1	1	8	0	13	7	7	4	10	5	5	

### (3) 交通事業者アンケート・ヒアリングの実施 調査概要

#### ■ 調査目的

県内の交通事業者へヒアリング調査を依頼し、公共交通運営に関する運行上の悩み等を把握する  
(人手不足、路線再編、結節点改善、広報・利用促進等)

対象	交通事業者（バス、鉄道、タクシー）
実施	<b>令和4年8月中旬から9月中旬（想定）</b>
調査方法 結果分析	<p>[調査方法]</p> <ul style="list-style-type: none"><li>✓アンケート形式で事前に配布（受注者実施想定）</li><li>✓対面でヒアリングを実施</li></ul> <p>[結果分析]</p> <ul style="list-style-type: none"><li>✓以下の調査項目の内容に従い、事業者別、交通種別、圏域別に整理。</li></ul> <p>※各事業者の機密に関わる事項については、外部に公開しないよう配慮</p>
調査内容	<p><b>公共交通運行上の具体的な課題</b></p> <ul style="list-style-type: none"><li>✓運営上の悩み</li><li>✓路線の改善に支障となっている事象</li></ul> <p><b>並行する広域交通との協働のあり方</b></p> <ul style="list-style-type: none"><li>✓幹線系統と高速バスや鉄道との競合の状況</li><li>✓運行面（路線、拠点）での協働に対する意向</li></ul>



### (3) 交通事業者アンケート・ヒアリングの実施 調査票、整理イメージ

## 分析

# 調査票イメージ

- 交通事業者アンケート・ヒアリングの結果は、地域公共交通計画における公共交通の役割分担の設定に向けて運営の状況等を整理し、基礎資料としてとりまとめる。

	路線バス・ところバス	ところワゴン	タクシー
利用状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆ 利用者数は、<b>新型コロナウイルスの影響により約2割減少</b></li> <li>◆ 2021年10月の緊急事態宣言明け後に徐々に利用者数は戻りつつある</li> <li>◆ <b>路線バスの主な利用目的は通勤通学</b>であり、利用者の9割は交通系にカードを利用している</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆ 利用者数は、緊急事態宣言が明けた2021年10月以降から増えている</li> <li>◆ 利用者に男女差はなく、高齢者が多い</li> <li>◆ よく利用される時間帯は<b>平日午前から昼過ぎの利用が多く</b>、狭山ヶ丘駅での乗降が多い</li> <li>◆ 事業者側でも配車アプリの導入を進めており、配車の約1/3がアプリからである。</li> <li>◆ <b>主な利用目的は通院や買い物</b>が多い</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆ 利用者数は、<b>新型コロナウイルスの影響により約3割～4割減少</b></li> <li>◆ 利用者に男女差はなく、<b>昼間は高齢者が多く、深夜は20代の若年層が多い</b></li> <li>◆ <b>主な利用目的は通院や駅へのアクセス、買い物</b>の利用が多い</li> </ul>
運行に関する課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆ 運転士の確保は、<b>新規募集に対する応募が少なく、社内の高齢化</b>が進んでいる</li> <li>◆ 停留所の待合環境は、上屋とベンチの設置に対する要望は多いが、現在の経営状況だと設置は厳しい</li> <li>◆ シェアサイクル等も含めた地域公共交通の役割分担</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆ 運転士の確保は、<b>平均年齢が経年的に58～59歳を推移</b></li> <li>◆ 停留所の安全面は、注意が必要な箇所を全体で共有し運転士の教育を行っている</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆ 運転士の確保は、<b>平均年齢が57歳と高齢化</b>が進んでいる</li> <li>◆ 乗合タクシーやデマンドタクシーの導入は、全国的な動きや所沢市の公共交通の状況を見ながら慎重に判断する必要がある。</li> <li>◆ とところワゴンの拡大エリアでのタクシーとの共存</li> </ul>

## 整理イメージ



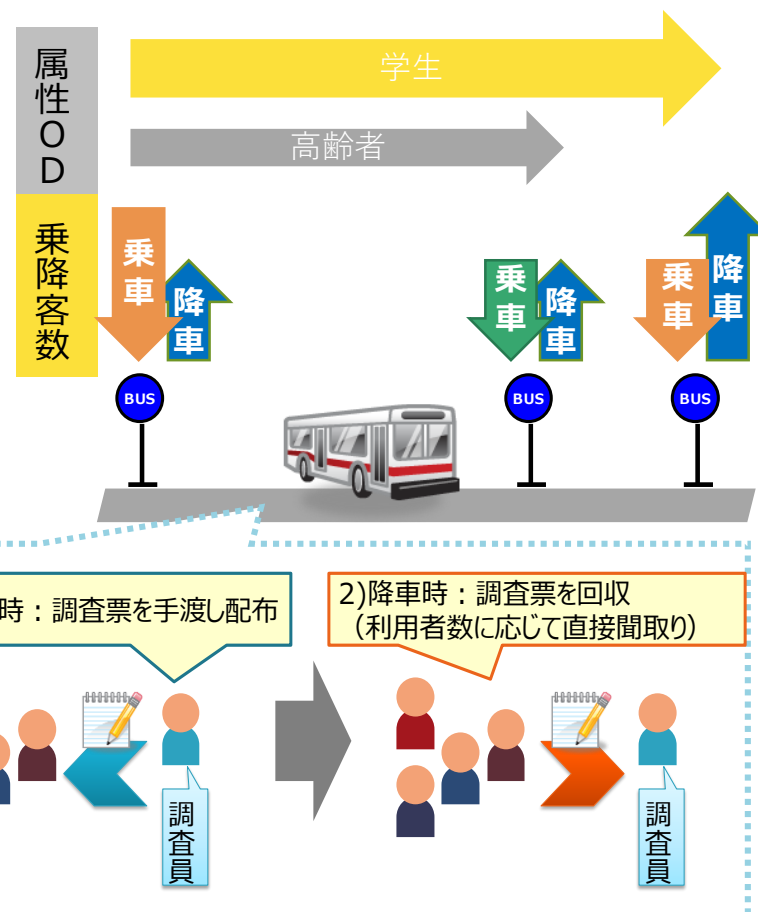
## (4) 乗込みによるOD調査 ※利用データ分析結果から必要に応じて

### ■ 調査目的

地域の現状分析及び実態調査、上位・関連計画の整理を通して、路線の再編検討が必要と思われる路線に対して利用者アンケートを実施する。

調査対象路線では、利用者アンケートを通して、1人1人の利用実態を把握することで、路線・便ごとの特徴を把握する。また、乗車前後の交通手段等も把握し、「乗継の有無」「乗継対象の交通サービスや路線」を把握する。

対象	路線バス利用者
実施	令和4年11月頃の平日・休日1日（想定）
調査方法 結果分析	<p>[調査方法]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>✓調査員がバスに乗込み、利用者に調査票を手渡しし、降車時に回収する。</li> </ul> <p>[結果分析]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>✓カルテの作成を市、路線の特徴、課題を把握</li> <li>✓路線、水準の評価を行い再編に取り組む</li> </ul>
調査内容	<p><b>利用者OD・属性</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>✓どんな人が、どこから、どこへ</li> </ul> <p><b>利用目的・利用頻度</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>✓路線の利用者像の把握</li> <li>✓前後の公共交通利用</li> <li>✓乗り継ぎの利用状況 等</li> </ul>



➤ 乗込みによるOD調査の結果は、路線としての運行水準の評価に活用する基礎資料としてとりまとめる。

佐賀県内 路線バス乗降調査票 アンケート調査票

平日用

佐賀県 身近な移動手段確保推進室

佐賀県内にて運行する路線バスについて、利用実態調査を行っております。

お急ぎの所お手数をお掛けして申し訳ございませんが、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

質問1 乗降バス停と乗降予定バス停

乗降するバス停を「バス停」をつけてください。乗降するバス停がない場合は、後の「バス停名」をご記入ください。

乗降バス停名	ゆのたまぐわん	青陵中学校前	武雄温泉駅南口	温泉駅南口	下野町	柿木町	山下公園	龍光寺	竜水町	東川島	竜野	天日庵	小田原	長谷	三坂	今寺	野瀬中学校前	昭和通り	中學校前	体育館前	福野町	大野橋口	平野橋口
乗降																							

乗降バス停名	中野道	佐賀南口	佐賀南口	佐賀南口	佐賀南口	佐賀南口	佐賀南口	佐賀南口	佐賀南口	佐賀南口	佐賀南口	佐賀南口	佐賀南口	佐賀南口	佐賀南口	佐賀南口	佐賀南口	佐賀南口	佐賀南口	佐賀南口	佐賀南口	佐賀南口	佐賀南口
乗降																							

乗降バス停名																							
乗降																							

乗降のバス停がない場合、下に記入をお願いします。

乗降バス停 ( ) 乗降バス停 ( )

以下、質問の乗降する乗降に○をつけてください。

質問2 性別

1. 男性 2. 女性

質問3 年齢

1. ～17歳 2. 18歳～22歳 3. 23歳～29歳 4. 30歳～39歳 5. 40歳～49歳 6. 50歳～59歳 7. 60歳～64歳 8. 65歳～69歳 9. 70歳～74歳 10. 75歳～

質問4 ご職業

1. 小学生 2. 中学生 3. 高校生 4. 大学・専門学校生 5. 会社員・公務員 6. パート・アルバイト 7. 自営業・家事手伝い 8. 主夫・主母 9. 無職 10. その他

質問5 運転免許の有無

1. 免許あり(日本運転する) 2. 免許あり(運転しない) 3. 免許なし 4. 免許なし(自主運転禁止)

質問6 バスの利用頻度

1. 毎日以上 2. 週に1～4日 3. 週に1～2日 4. 月に1～2日 5. 年に数回程度

質問7 バスの利用目的

1. 通学 2. 通勤 3. 買い物 4. 通院 5. その他

質問8 運賃の支払い方法

1. 現金 2. 回数券 3. 定期券 4. 通学フリー定期券 5. フリーパス(1日フリーパス等) 6. シルバーパス 7. ICカード 8. その他

質問9 バスに乗る状況

1. 単独 2. バス 3. 船輪 4. 徒歩 5. 自転車 6. 車椅子 7. タクシー 8. その他

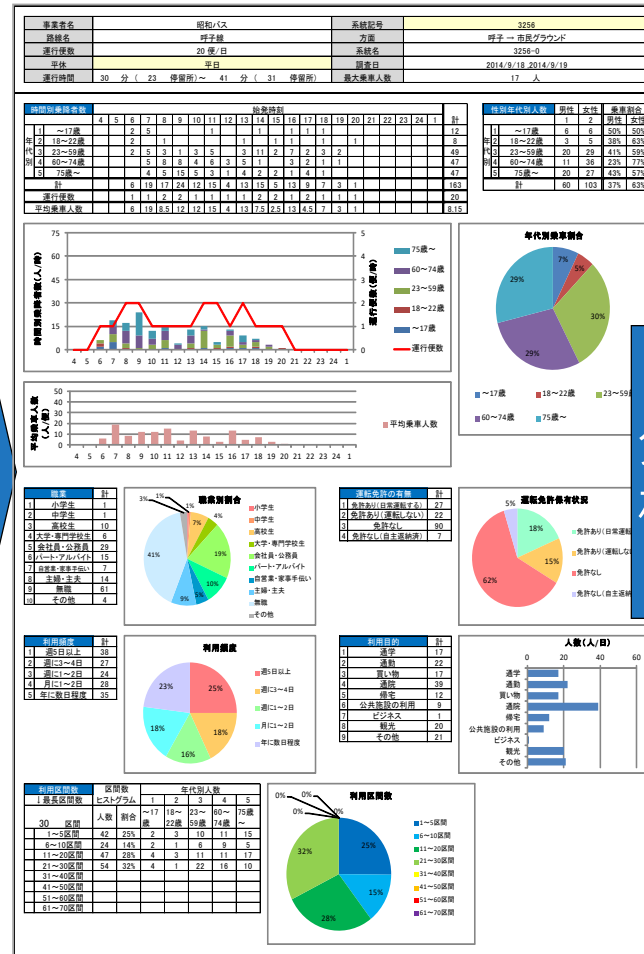
質問10 バスを利用した後の

1. 単独 2. バス 3. 船輪 4. 徒歩 5. 自転車 6. 車椅子 7. タクシー 8. その他

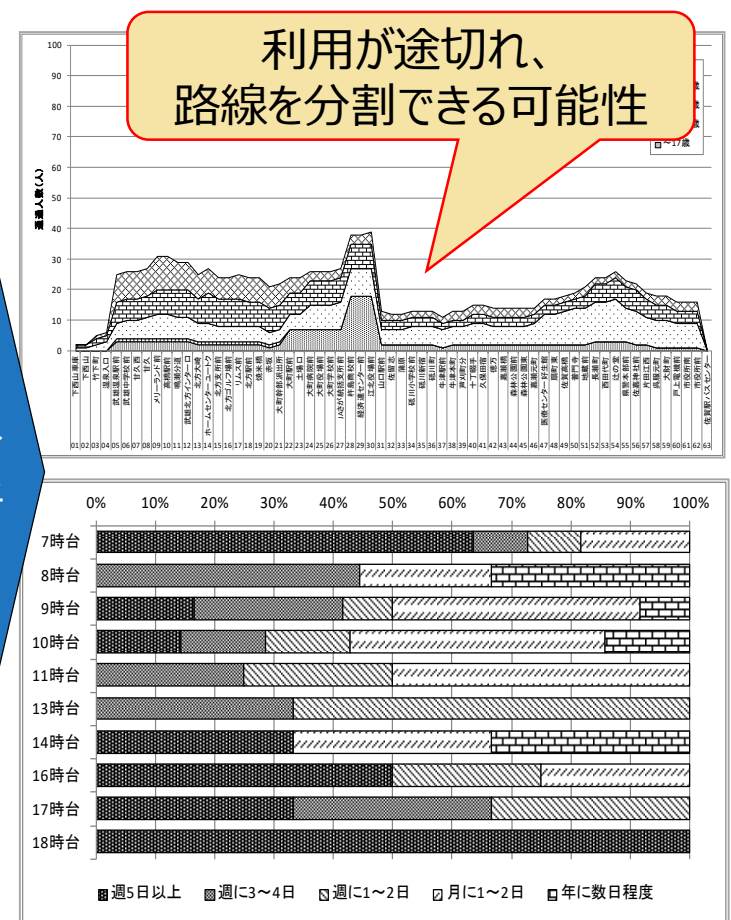
ご協力ありがとうございます。

調査員氏名	調査員氏名	調査員氏名	調査員氏名
調査員氏名	調査員氏名	調査員氏名	調査員氏名
調査員氏名	調査員氏名	調査員氏名	調査員氏名
調査員氏名	調査員氏名	調査員氏名	調査員氏名

集計



# 分析



# 調査票イメージ

## 集計・分析イメージ